



# 西部小

令和2年度 第6号  
6月2日(火) - 3日(水)発行

嬭恋村立西部小学校学校だより  
TEL 0279-96-0013  
FAX 0279-96-2023

【学校教育目標】思いやりの心を持ち、自ら学び、健康でたくましく、生き生きと輝く児童の育成  
【具体目標】 ○仲良く助け合える子(徳) ○よく考え学び続ける子(知) ○進んで体をきたえる子(体)

## 登校時：検温とアルコール消毒の実施 ～県からデジタル体温計が届きました！～



県からデジタル体温計が届きました。本校も登校時、学校に入る前に検温を行い、37度以上の場合は、保健室で再度の検温や問診を行っています。

コロナウィルスとの闘いが、学校現場でも始まりました。

←登校時の様子(写真)

## 「水泳授業」の中止について

6月の声を聞き、村の教育委員会との協議の下、学校も週1回の分散登校から、週2～3回の登校回数となるよう取り組みを始めました。今週と来週の2週間で、各学年5日間の登校となります。

さて、6月となると、例年はプールでの「水泳授業」が始まります。しかし、今年度は、村の教育委員会とも相談し、また、村校長会でも協議して、「水泳授業」の中止を決定いたしました。コロナウィルス感染予防の生活様式の『三密』を避けることが望ましいとされている中で、あえて、それらがそろってしまう環境下で「水泳授業」を実施することは望ましいとは言えないと考えます。

ご理解をお願いいたします。

### プール授業中止の主な理由

- ①内科検診を始め、各種健康診断が未実施の下、「水泳授業」は避けるべきである。
- ②県水泳大会・郡水泳大会ともに中止となった。
- ③更衣室において、「三密」を避ける保障が保てない。

### 夏休み中のプール開放もありません！

なお、今年度の夏休み(右の記事)は2週間のみであり、夏休み中のプール開放もできない状況ですので、合わせご理解をお願いいたします。

## 1学期の授業日と夏休み

6月から、全国の学校で授業が始まりました。本校のように分散登校から始まる学校も数多くあると思いますが、何よりも4月、5月の授業日数は大きく減っているのが現状です。

各自治体の教育委員会では、授業日数を確保していくために、夏休みの日数削減が話題となっています。

嬭恋村では、以下のように対応していきますので、ご協力をお願いいたします。

1学期「終業式」	7月31日(金)
	こまですが、授業日となります。
2学期「始業式」	8月17日(月)

夏季休業日は、8月1日(土)～16日(日)

## 通知票の発行について

本来であれば、1学期の「終業式」の日に渡すというのが慣例となっています。しかし、今年度は、1学期の成績を上記の7月31日に渡すことについては、期間が短く、十分な教育活動を行うことができないので、通知票の評価の根拠を充分説明できないことも考えられます。したがって、終業式に合わせた通知票の発行は、まだ不透明と言えます。

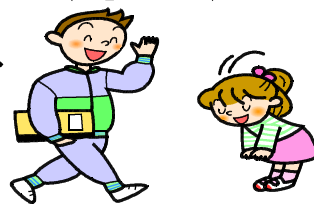
今後、教育委員会や村の校長会でも協議をし、結論をお知らせしてまいります。

## インターネット環境整備確認等に関する緊急調査

先日、村からの依頼により、上記のアンケート用紙を各家庭に配付させていただきました。記入をしての提出をお願いいたします。国・県・村ではICT教育を拡充させ、リモート授業等、やや遅れている分野へのテコ入れを行います。機器の導入をする上での調査ですので、ご協力をお願いいたします。

# 6月1日からの「学校生活」について(確認)

6月1日から、分散登校ではありますが、全校登校に向けての「学校生活」が始まりました。そうした中で、注意していただかなければならない点がありますので、これについてお知らせするとともに、児童や保護者の皆様と共通理解を図ってまいります。



## 1、「マスク」の着用について

### ○校内(屋内・屋外)での教育活動では…

学校での教育活動では、『三密』を防ぐ観点から、教室内では個々の座席同士の距離を取りながら着席させています。また、密閉状態を作らないよう随時換気を行い、休み時間には手洗いを促し、感染予防を図っているところです。

こうした校内生活の上に、「マスク」の着用を推奨し、校舎内での過ごし方を指導している最中でもあります。

特に、体育の授業(屋外授業)では、国や県からの指針にもあるのですが、常に「マスク」を着用をしての体育の授業は推奨していません。こうしたことから、本校でも「マスク」を外しての体育を進めています。(但し、「マスク」を外すことは強制ではなく、推奨するように助言をしています。)

学校側として注意すべき点として、『密接にならないように…』、『大声を出さないように…』等の指導や配慮を心掛けています。

### ○登下校時では…

登下校時についてですが、これから気温が上がる季節を迎え、保護者の皆様には、「マスク」の着用にやや抵抗感をお持ちになる方もあるかと想像されます。

本来、感染を防止する目的としての「マスク」着用であり、原則は着用を守って欲しいのですが、『熱中症』予防の観点から、状況に応じて「マスク」着用を要しないことも認めてまいります。

しかし、「マスク」を着用しない時には、最低限、右記の注意点を守って登下校して欲しいと願っています。

### マスクをしない時に、気を付けること!

【特に、登下校時についての考え方】

- ①おしゃべりしながら歩かない。
- ②大声で話し掛けない。
- ③近づいて耳打ちなどしない。
- ④縦一列に並んで、近づき過ぎない。

## 2、「水筒」の持参について

繰り返しになりますが、これから暑くなってきました。その意味で、「水筒(中身は水かお茶が望ましい)」の持参を推奨します。心配されるのは『熱中症』です。水分補給は、自分自身の身を守る上でも大切な行動様式となってきました。

現在、感染防止に向けて「手洗い」の励行を進めていますが、時間帯によっては、校舎内の「水飲み場」が混み合うなどして、水分摂取のための時間や場所(蛇口)を確保できず、十分な水分補給ができないことも考えられます。こうした状況を避ける対応策としても、冬季と同様に『水筒』の持参を推奨いたします。

## 3、スクールバスに乗車している児童の皆さん、保護者の皆さんにお知らせします!



### ○児童の皆さんへ

15日(月)から全校登校が始まります。皆さんも感じているかもしれませんが、スクールバスの車内は、まさに「三密」という印象を持っている子もいるかもしれません。

先日、村の教育委員会からバス会社さんに、「窓を少し開け、空気が通るようにしてください。」とお願いをしたそうです。すると、バス会社さんが、心配していることを学校に伝えてくれました。それは、窓を開けることによって、その開いた窓から児童のみなさんが「手や顔を出すようなことがあったら、とても危険なので、学校でもきちんと指導をして欲しい。」というものでした。

西部小の児童の皆さんは、そうした危険な行為を決してしないようにお願いします。

学校でも担任や通学班担当教員からもお話があります。とっても重要なことですので、ご家庭でも、ひと言加えていただければと思います。どうかよろしく願いいたします。

### ○保護者の皆さんへ

15日(月)から全校登校が開始されます。スクールバス内の『三密』を防ぐ手立てとして、ご協力かなうご家庭は、自家用車送迎を推奨します。車内の人口密度を抑える一時的な対応として捉えていただければと思います。しかし、乗車すべき児童全員が自家用車送迎となつては、バスの意味がなくなってしまいますので、(お子様からバス内の様子を聞きながら…)少しでも感染リスクを回避する手立ての一つとして捉えていただければ幸いです。どうかご理解、ご協力をお願いいたします。